

Ⅱ 【しごと】力強い産業が育ち、働きがいのある仕事生まれるおおいた

<基本的方向>

多様で魅力的な企業の誘致に向けた立地基盤の整備や農林水産業の成長産業化、様々な分野における人材の確保及び人材の育成・定着等を進め、「稼ぐ」力や働きがいのある仕事生まれるおおいたを目指します。

<数値目標>

- 15～69歳の就業者数 令和11年度目標 482,400人
- 企業誘致件数 令和11年度目標 50件
- 経営拡大を行った農林水産業の中核的経営体数 令和11年度目標 222経営体
- 県内大学等卒業者の県内就職率 令和11年度目標 47.0%

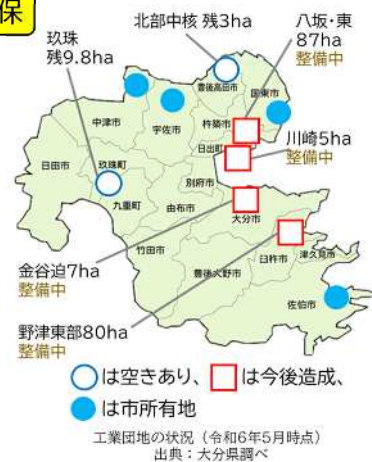
<具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)>

1 企業立地・産業集積のための立地基盤づくり

(1) 企業ニーズに対応した立地基盤の整備 若者・女性 担い手確保

① 企業ニーズに対応した立地基盤の整備

- ・産業適地の掘り起こし、地域別の誘致方針の策定
- ・市町村等が行う新たな産業団地整備への支援強化
- ・電力、工業用水の安定供給体制の強化
- ・道路や港湾など物流ネットワークの機能強化
(中九州横断道路等)



重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
企業誘致件数(件)	60件	50件

2 自ら考え・動き・みんなで実現する元気な農林水産業

(1) 園芸・畜産の生産拡大を中心とした農業の成長産業化 担い手確保 持続的発展

① 極め、輝き、次を呼ぶ担い手育成サイクルの確立

- ・認定農業者、参入企業、集落営農法人など、産地の中核を担う経営体の技術向上、規模拡大等への重点支援
- ・スマート技術等の早期実装や農業支援サービス事業体の育成・活用など省力化や生産性向上につながる取組の強化、外国人材等の活躍推進に向けた環境整備
- ・経営継承の推進と継承後の発展に向けたチャレンジの支援
- ・産地担い手ビジョンに基づく新規就農者の受入体制強化と企業参入の促進



園芸団地のイメージ

②マーケットに対応した産地づくり

- ・農林水産研究指導センターの機能強化や大学との共同研究等を通じた生産者所得向上につながる品種や技術の開発と知的財産の適切な保護

<園芸品目の産地拡大>

- ・短期集中県域支援品目(ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツ)など、県の顔となる園芸品目の継続的な拡大支援
- ・大規模園芸団地の計画的な整備や水田畑地化による生産基盤の拡大
- ・果樹や花きの新たな県域ブランド創出に向けた県内主要産地間の広域連携の加速

<畜産生産基盤の強化>

- ・おおいた和牛のブランド力向上に向けた飼養管理技術の向上や増頭等の推進
- ・耕畜連携による自給飼料への転換促進や家畜排泄物の適正処理等、畜産環境対策の強化
- ・発生防止策の徹底や防疫体制の充実など、家畜伝染病対策の強化

<水田利用型農業の高収益化の推進>

- ・園芸など米に代わる高収益品目の導入に向けた支援
- ・国産需要に対応した麦・大豆の本作化や飼料用作物の生産拡大

③農地を活かし次世代につなぐ地域営農の推進

- ・地域計画の着実な実行による担い手への経営資源の集中、高収益な園芸品目の導入による集落営農法人の経営力強化
- ・直売所の流通・生産拠点化の推進など、地域資源活用型ビジネスの推進
- ・粗放的管理による効率的な農地管理、集落が一体となって戦う効果的な鳥獣害対策の推進

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
農業産出額(億円)	1,200 億円 (H30~R4)	1,252 億円 (R10)

(2)循環型林業の確立による林業・木材産業の持続的な発展 担い手確保 持続的発展

①持続可能な林業経営を支える担い手の育成・確保

- ・伐採・造林作業における林業事業者同士の協働の促進、資材運搬用ドローンの活用による機械化など、再生林の担い手の体質強化
- ・林地集積の推進や効率的な搬出等の作業が可能な路網の整備など、山元が潤う高効率・低コスト生産体制の確立
- ・原木伐採や選別作業の分業化の推進によるしいたけの中核的生産者の育成と新たな担い手の確保

②「伐って・使って・植えて・育てる」林業の着実な推進

<大径材等の活用促進>

- ・大径材を効率的に利用する大規模な加工拠点施設の整備

<早生樹による再生林の加速>

- ・採穂園や育苗施設の重点整備による花粉の少ない早生樹苗木供給体制の早期確立
- ・再生林支援の強化による早生樹造林面積の拡大

<日本一を誇る乾しいたけ産地の持続的発展>

- ・原木伐採やホダ場作業等での機械活用による省力化の推進



早生樹の苗木

③みんなで守り、育む森づくり

- ・大分県森林環境税の取組の周知や県民総参加の森づくり、学校等と連携した森林・林業教育の推進
- ・治山施設の設置や乱開発抑止、花粉症発生源対策等による暮らしを守る森づくりの推進
- ・シカの捕獲強化など、健全な森林の維持に向けた獣害対策の加速

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
林業産出額(億円)	211億円 (H30~R4)	216億円 (R10)

(3)環境変化に対応し豊かな海を次世代につなげる水産業への転換 **担い手確保** **持続的発展**

①魅力ある漁業をつくる担い手の育成・確保

- ・大規模化・協業化やスマート技術の導入、外国人材等の受入体制整備など経営拡大に取り組む養殖業者の育成
- ・操業データの有効活用や加工・流通改善による高付加価値化など、経営の効率化と資源の有効利用に取り組む漁船漁業者の育成
- ・浜プランに基づく新規就業者の確保と漁業学校の実践カリキュラムの充実

②ニーズを捉え持続的に発展する産地づくり

<マーケットや環境に対応した養殖業への転換>

- ・大規模沖合養殖場の整備等による安定生産の確保
- ・養殖ブリの周年出荷体制の構築に向けた人工種苗供給体制の確立
- ・かぼす養殖魚のEP飼料の改良等による生産拡大
- ・県漁協加工施設の機能強化による出荷量拡大や高付加価値化
- ・カキ養殖の導入など栄養塩の低減による養殖漁場環境の改善

<豊かな海を活かし守り育む漁業の推進>

- ・クルマエビ・マコガレイ・マダイ・イサキの拠点放流、漁業者自ら取り組む徹底した資源管理や漁場環境整備の一体的な推進
- ・漁業公社等の生産能力を最大限に活用した種苗放流の強化

③豊かな資源とにぎわいあふれる漁村づくり

- ・漁港未利用地の有効活用など、漁村活性化に向けた海業の推進
- ・水産資源の回復と温暖化対策に寄与する豊かな藻場の保全



重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
水産業産出額(億円)	376億円 (H30~R4)	395億円 (R10)

3 力強く元気な経済を創出する産業の振興

(1)中小企業の経営基盤の強化とイノベーションの促進 **若者・女性** **担い手確保**

①中小企業の経営基盤の強化に向けた支援

- ・持続的な質上げに向けた生産性向上・価格転嫁等への後押し
- ・経営力を向上させる経営革新計画の制度周知、策定に向けた支援、策定後のフォローアップの充実
- ・持続的な成長を通じて地域の雇用や産業活力を生み出し、県経済をリードする地域牽引企業の創出や中堅企業の支援
- ・県制度資金による円滑な資金調達の支援
- ・付加価値の高い商品・サービスの開発など、企業とクリエイターとのマッチング促進や事業化への支援
- ・商工団体等と連携した多様な支援策の周知・広報

②成長志向の高い起業家の育成や第二創業の支援

- ・新規事業創出を伴走支援するプログラムの実施
- ・成長意欲のある起業家や経営者に対する販路拡大、資金調達の伴走支援
- ・先輩起業家・経営者と、創業間もない起業家や起業意欲の高い若年者が交わる場の創出等によるスタートアップエコシステムの構築
- ・中小企業・小規模事業者の後継者(アトツギ)同士が切磋琢磨するコミュニティの形成支援
- ・国等が行うアトツギ支援施策の活用や関係機関との連携支援



起業家や経営者のコミュニティイベント

③小規模事業者の発展に向けた伴走支援

- ・中小企業アドバイザーの派遣や市町村と連携した事業承継診断の前倒し実施など、県内の認定経営革新等支援機関、中小企業基盤整備機構、事業承継・引継ぎ支援センター等と連携した支援
- ・事業者にとって最も身近な支援者である商工団体経営指導員のデジタルスキル等の支援力向上

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
経営革新計画承認件数(件)	96件	120件

(2)ものづくり産業の「稼ぐ力」の向上 **若者・女性** **担い手確保**

①産学官連携の強化によるオープンイノベーションの推進

- ・大学や国の研究機関等と連携した研究開発成果の県内企業への展開
- ・企業の保有技術やデータを多様なニーズへ適応・深化させる技術価値の向上支援
- ・県内中小企業の知的財産取得・活用に向けた取組への支援
- ・先端技術イノベーションラボや食品オープンラボ等を活用した研究開発の推進

②ものづくり産業を支える物流確保や高度な専門技術人材の育成

- ・ものづくり産業の輸送を支える県内物流事業者の参入促進
- ・自動車、半導体、デジタル分野などの産業構造の変革や工業製品等の高品質化・高付加価値化などに対応した技術開発等ができる企業技術者の育成支援
- ・先端技術等に関する講義や高度な評価・解析機器等の活用など、実践的な人材育成プログラムを通じた高い専門性を有する企業技術者の育成支援

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
中小製造業の製造品出荷額(億円)	14,033億円	15,803億円

(3)地域を支える商業の活性化とサービス産業の革新 **持続的発展**

①商業・サービス業の振興

- ・民間アイデアを活用した商店街等のコミュニティ機能強化
- ・地域商業活性化につながる商業・まちづくり人材の育成
- ・デジタル等を活用した効果的な情報発信による個店の魅力向上
- ・自動掃除機や自動配膳ロボットの導入等による人手不足に対応する省力化など、DXの支援
- ・観光と一体となった地域商業の活性化への支援



自動掃除機ロボット



自動配膳ロボット

人手不足に対応する省力化の事例

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
県民一人当たり 卸売・小売業等売上高(千円/人)	2,599千円	2,770千円

4 多様な人材が活躍できる環境づくりと産業を支える人づくり

(1)多様な人材が活躍できる環境づくりと産業を支える人づくり 若者・女性 担い手確保

①多様な人材が活躍できる環境づくり

<女性・高齢者・障がい者>

- ・女性に選ばれる職場づくりや女性のライフイベントとキャリア形成の両立支援
- ・性別役割分担意識の解消に向けた実践的なアプローチ等の実施
- ・高齢者が働きやすく培った知見を活かせる雇用環境の整備
- ・障がい者の就労・定着に向けたスキルアップ支援、障がい者雇用に対する企業の理解促進

<外国人材>

- ・おおいた留学生ビジネスセンター(SPARKLE)を拠点とした留学生の県内就職・起業支援の充実
- ・市町村や関係機関と連携した適正かつ円滑な受入れやキャリアアップへの支援
- ・外国人材が安心して働くことができる環境等の整備、外国人材に向けた情報発信
- ・企業と外国人材のマッチング等による外国人材の活用促進

②若年者の県内就職の促進

- ・県内企業の魅力向上と採用力強化に向けた取組への支援
- ・県内高校生・大学生等に対する合同企業説明会等の開催、インターンシップの参加促進
- ・多様化する大学生の就職活動傾向を踏まえた個別相談やキャリアイベントなど、学生に寄り添った支援
- ・県内求職者及びUIJターン就職希望者へのきめ細かな相談対応



「dot.」での若年者の県内就職支援

- ・拠点施設「dot.」を活用した福岡県での取組強化、九州各県等での取組拡充
- ・県が運営する就職情報関連サイトやSNS等での情報発信強化

③働き方改革の推進

- ・労働関係法令の周知徹底と労働相談体制の充実
- ・働き方改革に関する各種認証制度やセミナーの開催等による企業への意識啓発の推進
- ・男性育休の取得促進に向けた職場環境整備への支援
- ・テレワークなど多様で柔軟な働き方の推進や省力化につながるDXの支援

④産業を支える人づくり

- ・公共職業訓練を通じた産業人材の育成と訓練生の就職支援
- ・リスキリングなど、生涯を通じた能力向上や学び直しの支援
- ・現役エンジニアによるセミナーや実技指導など、産学官連携による技術・技能の向上支援
- ・次代を担う産業人材の確保に向けた県立高校専門学科における学びの充実

<保育>

- ・処遇改善や修学資金貸付などによる保育士等の確保
- ・再就職準備金貸付等による潜在的有資格者の参入促進
- ・幼児教育・保育現場でのICT活用や保育補助者等の配置促進など、働き方改革の推進
- ・県幼児教育センターによる幼児教育・保育人材の育成



県内で活躍する保育士

<医療>

- ・大分大学医学部地域卒卒業医師や自治医科大学卒業医師の医師不足地域への派遣及び県内定着の推進
- ・産婦人科医・小児科医など、地域で不足している診療科の医師確保
- ・プラチナナースや潜在看護師の再就業促進
- ・医師から他職種へのタスクシフトの支援、就労環境等の改善や人材育成に意欲的に取り組む医療機関を認証する「大分ホスピレート」などによる医療機関の働き方改革の推進

<介護>

- ・処遇改善や修学資金の貸付等による幅広い人材の確保
- ・再就職準備金貸付等による潜在的有資格者の参入促進
- ・働きやすくやりがいのある介護事業者の認証による介護の仕事の魅力発信
- ・ノーリフティングケアの普及促進、介護ロボットの導入、ICTを活用した業務効率化等による介護DXの推進

<農林水産業>

- ・認定農業者、参入企業、集落営農法人など、産地の中核を担う経営体の技術向上、規模拡大等への重点支援
- ・伐採・造林作業における林業事業者同士の協働の促進や資材運搬用ドローンの活用による機械化など、再生林の担い手の体質強化
- ・大規模化・協業化やスマート技術の導入、外国人材等の受入体制整備など経営拡大に取り組む養殖業者の育成
- ・就農学校、林業アカデミー、漁業学校など新規就業に向けた研修制度の拡充

<製造業>

- ・自動車、半導体、デジタル分野などの産業構造の変革や工業製品等の高品質化・高付加価値化などに対応した技術開発等ができる企業技術者の育成支援

<宿泊業>

- ・労働環境整備や処遇改善の促進、働く魅力の情報発信
- ・新規学卒者向け就職説明会など、高等学校や大学等との連携
- ・海外大学と連携したインターンシップ学生の受入促進
- ・UIJターン希望者、女性、シニア、外国人などの人材と宿泊事業者とのマッチング支援

<建設産業>

- ・産学官で構成する「おおいた建設人材共育ネットワーク」による担い手確保に向けた取組の推進
- ・施工時期の平準化や週休2日の普及拡大、工事書類作成の分業化等による就労環境改善
- ・ICT施工、ドローンやAIを活用した点検業務等による効率化の推進

<運輸業>

- ・若年者や女性に魅力的な職場づくりへの支援
- ・自動車運送事業者が取り組む運転手の確保対策や労働環境改善への支援
- ・大型免許などの運転免許取得に対する支援

<情報通信業>

- ・ITスキルの資格取得から就職・移住まで一貫した支援

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
若年者の就業者数(人)	122,700人	113,500人

5 大学等との連携による人材の育成・定着

(1) 大学等との連携による人材の育成・定着 **若者・女性**

① 県内外の大学やおおいた地域連携プラットフォーム等との連携強化と魅力発信

- ・地域課題の解決に向けた県内外の大学等との連携強化、大学の研究開発機能等を活かした地域や企業との協働事業の推進
- ・学生の実践型学修への支援等による人材育成、県内定着促進
- ・デジタル分野などニーズに合致したリカレント教育の推進
- ・小学生向けプログラミング体験や中高生向け協働探究学習等の実施による大学の認知度向上
- ・デジタルを活用した大学等と地域や中小企業との円滑な



水産業の現場を学ぶフィールドワーク
(日本文理大学)

相談体制の推進

②県立大学等の魅力づくり

<看護科学大学>

- ・就職先の拡大や就職相談等の強化による県内就職の促進
- ・地域医療に貢献できる看護職者の育成強化
- ・看護職者への現任教育に加え、国内外の研究や事例も提供することによる地域医療への貢献

<芸術文化短期大学>

- ・芸術系と人文系を併せ持つ唯一の公立短期大学としての特色を際立たせる戦略的広報
- ・実践型学外活動の推進による地域に関心を持つ人材の育成
- ・県内企業等と連携を密にした就職支援による県内定着の促進

<工科短期大学校>

- ・IoT や AI 等を活用するスキルを備えたものづくり人材の育成
- ・他大学教員による先端技術講座の開催や企業のエンジニアによる実践型学修の推進
- ・給付型奨学金制度など、学生が学びやすい環境の整備
- ・学生提案によるインターンシップや企業が個別に開催する学内就職説明会など、地域企業と連携した県内就職の促進

<農業大学校>

- ・時代の変化に対応したカリキュラムや体制の構築など、スマート農業人材の育成強化
- ・農業法人協会との連携強化による経営感覚に優れた農業経営者の育成

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
県内大学等と県内企業・自治体との共同研究・連携事業数(件)	30件	35件

6 DXの推進や先端技術の活用による新産業の育成と地域課題の解決

(1)生産性・付加価値を高め県経済を発展させるDXの推進 持続的発展

①DXによる生産性と付加価値向上を目指す事業者支援

- ・データに基づく経営変革や業務の効率化、デジタル人材の確保・育成等に取り組む事業者支援、県内商工団体等と連携した伴走支援の展開
- ・おおいたAIテクノロジーセンター等によるAIを活用する事業者への伴走支援、ビジネスモデルの創出
- ・DXに意欲的な県内外の企業、研究機関、IT企業等の交流促進、コミュニティの形成支援
- ・企業のDXを支える情報セキュリティ対策の推進
- ・官民で利用できるデータ連携基盤等の構築支援による事業者の生産性向上及び地域内消費の促進



②あらゆる産業におけるDXの推進

- ・デジタルマーケティングやビッグデータ等のデジタル技術を活用した効果的なプロモーションなど、宿泊事業者の経営力強化支援
- ・農林水産業における省力化など、生産性向上に向けたスマート技術等の開発、人材育成による現場実装の実現
- ・クラウドシステムの活用による森林資源情報等の一元管理
- ・建設分野におけるICT施工、ドローンやAIを活用した点検業務等の効率化の推進

③デジタルインフラの効果的な運営・活用

- ・本県の情報通信を支える豊の国ハイパーネットワーク(光ファイバー網)の安定的管理・運用

と更新に向けた検討

- ・会計・決済ソフトをはじめとしたクラウドサービスの活用など、企業のデジタル基盤整備に向けた支援
- ・高速大容量通信など、新たな情報通信サービス活用の検討

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
DXに取り組む 県内中小企業等の割合(%)	63.0%	82.2%

(2)先端技術を活用した新産業の育成と地域課題の解決 **持続的発展**

①地域の産業や未来を支える先端技術の導入・活用

- ・先端技術の最新動向やビジネス展開など、専門家と連携した戦略的リサーチによる県内への導入促進
- ・AIやロボット、空飛ぶクルマ等の技術開発やサービス創出、県内企業の参入促進など支援の充実
- ・ドローン利用者とサービス等提供者をつなぐマッチングサイトの活用促進等によるビジネス機会の創出、社会実装の加速
- ・ドローンアナライザーの活用促進等による国内ドローン産業の拠点化、関連企業の誘致促進



ドローンによる全国初の発災直後の
救援物資配送(令和5年7月)

- ・Ds-Labo を活用した電磁力、電子機器、ドローン等の関連企業の研究開発支援
- ・県内企業と県外企業・研究機関とのネットワーク構築やマッチング強化

②先端技術を活用できる人材の育成

- ・最新動向や県内企業の研究開発成果、活用事例の紹介など、きめ細かなセミナーの開催、リスキリング支援
- ・県内企業等が気軽に相談できる機会の提供や窓口の設置
- ・O-Labo をはじめとした小・中学生向け科学体験活動等の充実

③宇宙港を核とした経済循環の創出

- ・県内企業による宇宙機器の製造や衛星データを用いた実証実験等への支援
- ・宇宙関連ビジネスの取引拡大に向けた商談会出展等への支援
- ・次世代人材育成に向けた宇宙教室やワークショップ等の開催
- ・宇宙港実現に向けた各種環境整備

重要業績評価指標(KPI)	基準値(令和5年度)	目標値(令和11年度)
先端技術挑戦産学連携プロジェクトに 取り組む県内企業数(社・累計)	—	30社